

秦野市ごみ減量通信

第 5 号

平成 19 年 10 月 30 日発行

発行 秦野市清掃事業所業務管理班（秦野市名古木 409） 電話：82-4401（直通）
粗大ごみ受付電話：82-0053 FAX：84-6744 E-mail：seisou@city.hadano.kanagawa.jp

市民の皆さんに、秦野市のごみの現状を知ってもらい、ごみ減量等の大切さを理解していただくため、『秦野市ごみ減量通信』を発行しています。

◆ 秦野市では、ごみ処理基本計画を策定し、ごみの減量・資源化を進めています。～市民の皆さんのご協力をお願いします。～

①市民一人 1 日当たりの減量目標

平成 23 年度までに約60g、平成 33 年までに約200gの減量を目指しています。



平成 23 年度までの減量目標
*いちご5個分（約60g）



平成 33 年度までの減量目標
*ご飯一膳分（約200g）

②資源化率の目標

平成 33 年度におけるごみ量に対する資源の割合：約47%



平成 17 年度の資源化率
*約23%



分別徹底



平成 33 年度までの資源化率の目標
*約47%

◆ すぐに取り組めるごみの減量・資源化

○生ごみは、三角コーナーや水切りネット等を使い、水を十分切る。

→袋に入れる前に、もう一絞り。

○生ごみをさらに減らすために、生ごみ処理機を利用する。

○レジ袋は断り、買い物袋を持参する。

→この機会に是非、『マイバック』を！

○包装紙、チラシ、紙袋、封筒・はがきは資源物として資源の日に出す。

○食品やお菓子の袋等は、汚れを落として『ペットボトル以外の容器包装プラスチック』の日に出す。



◆ 毎年、美化意識の高揚・ごみのないまちづくりを推進するため、市民参加の事業を実施・支援しています！！




☆☆市内一斉美化清掃☆☆

◎清掃実績（H19.9.9実施 147自治会実施＜収集箇所：294箇所＞）

年 度	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	合 計
平成 18 年度	38,370 kg	1,030 kg	1,210 kg	40,610 kg
平成 19 年度	51,980 kg	990 kg	1,500 kg	54,470 kg

○昨年度より合計量が約**34%**増加しました。

○可燃ごみ量の**51,980 kg**を収集車の台数に換算すると、 ×約**26**台分に相当します。（その大半が「草」でした。）

～～ ところで！！ ～～

「草の排出方法」について

排出ルールでは、「根についている土をできる限り取り、紐で束ねるか袋に入れてください」とお願いしていますが、未だに守られていない状況があります。



そのままと...

- ・収集効率が低下します。
- ・フォーク等を使用するので、危険です。



紐で束ねる！



袋に入れる！

再度、自治会等での周知徹底を図られますよう、お願いいたします。

◆ もう一度、確認しましょう！！

①清掃事業所に自己搬入できるもの

◎持ち込める日時：年末年始を除く毎日（8時35分～12時、13時5分～16時）

◎手数料（無料）



①古紙類
（新聞、雑誌、段ボール、牛乳等紙パック、紙箱）



②缶



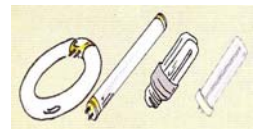
③ビン
（透明、茶、その他）



④衣類



⑤ペットボトル以外の容器包装プラスチック

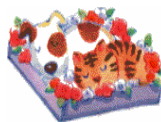


⑥蛍光灯など（蛍光灯、乾電池、カセットボンベ、スプレー缶類、体温計（水銀式））

◎手数料（有料）



⑥粗大ごみ
1個：300円



⑦犬・猫の埋火葬受付
1体：5,250円

②容器包装プラスチックの出し方・収集体制

容器包装プラスチックの収集は、

午前中：「ペットボトル以外の容器包装プラスチック」だけを先に全て回収

午後：「ペットボトル」の回収



の順番ですので、『ペットボトル』が収集場所に残っていても『ペットボトル以外の容器包装プラスチック』の収集は終わっていますので、午前8時30分以降には出さないでください。